

持続可能な地域づくりのための市民講座

# 「協同労働」って何？

「協同労働」は、働く人が出資して組合員となり、話し合っって運営し、自ら働く、新しい働き方のかたちです。会社に雇われるのではなく、自営やフリーランスでもなく、一人ひとりの主体性と意見を大切にしながら、やりたい仕事や必要な仕事をみんなでつくっていくことができます。「協同労働」の仕組みを地域の様々な活動にどのように生かせるか。ワーカーズコープの実践を通じて学びます。

※市内の感染状況によっては中止・延期・内容変更となる場合があります

**2.19** (日)  
**13:30～16:00**

※受付は13時～

**キラリエ草津 5F**

(市民総合交流センター)

**502・503会議室**

草津市大路2丁目1番35号

**参加費 無料**

**事前申し込み制**

右記の申込先にメール、FAX  
または下記QRから申込ください▼

**定員 80名**



**第1部 基調講演 13:30～14:50**

演題：地域における「協同労働」の可能性と実践  
～広島市協同労働プラットフォーム  
の取り組み事例を交えて～

講師：高成田 健氏  
(ワーカーズコープ連合会事務局長)

**第2部 協同労働を具体的に知ろう 15:15～16:00**

協同労働実践者との対話、または映像紹介  
などを予定

(※コロナウイルス感染症の状況により変更あり)

**お申込・お問合せ先**

草津市まちづくり協働課

メール: [machi@city.kusatsu.lg.jp](mailto:machi@city.kusatsu.lg.jp)

TEL: 561-2337 FAX: 561-2482

主催:草津市まちづくり協働課

共催:しが協働労働ネット

(一社)日本社会連帯機構京滋地方委員会

後援:滋賀県